

平成30年度 リンゴ主要品種の生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			収穫期		満開後日数
				始期	満開期	終期	始期	終期	
つがる	2018年	3/30	4/6	4/23	4/26	5/3	8/30	9/10	126
	前年	4/7	4/21	5/7	5/11	5/16	9/8	9/25	120
	平年差	-6	-12	-10	-11	-9	-5	-10	+5
	10年平均	4/5	4/18	5/3	5/7	5/12	9/4	9/20	121
	30年平均	4/5	4/19	5/4	5/7	5/13	9/4	9/20	120
	2018年	3/30	4/6	4/23	4/26	5/3	11/19	12/3	207
ふじ	前年	4/8	4/21	5/7	5/11	5/16	11/16	12/5	189
	平年差	-6	-12	-10	-11	-9	+7	+2	+18
	10年平均	4/5	4/18	5/3	5/7	5/12	11/12	12/1	189
	30年平均	4/6	4/19	5/4	5/7	5/12	11/9	11/27	185

平成30年度 リンゴ主要品種の果実品質

品種	年度	平均果重(g)	糖度(%)	酸度(%)	硬度(lbs)	着色程度	でんぷん指数	蜜入り程度
つがる	2018年	295	13.6	0.20	9.3	2.9	0.8	0.0
	前年	282	13.2	0.19	12.4	3.3	1.7	0
	平年差	-31	0	-0.02	-2.4	-0.7	-0.7	-0.1
	10年平均	326	13.6	0.22	11.7	3.6	1.5	0.1
	30年平均	340	13.3	-	-	-	-	-
	2018年	282	15.8	0.40	12.0	4.1	0.6	1.7
ふじ	前年	267	14.6	0.30	13.8	4.2	0.6	2.0
	平年差	-59	+0.1	+0.01	-2.3	+0.3	-0.3	-1
	10年平均	341	15.7	0.39	14.3	3.8	0.9	2.7
	30年平均	335	15.0	-	-	-	-	-

調査場所: 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹: 各品種ともM.9、M.26中間台37年生樹各1樹ずつ(計2樹)の平均値

平年差: 過去10年の平均値との差

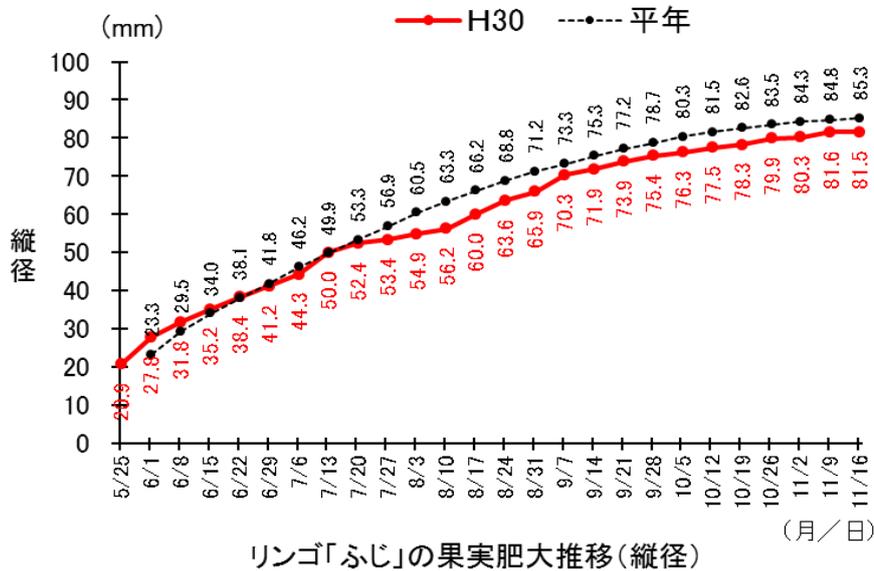
10年平均: 過去10年の平均値、 30年平均: 過去30年の平均値

◎生育概況

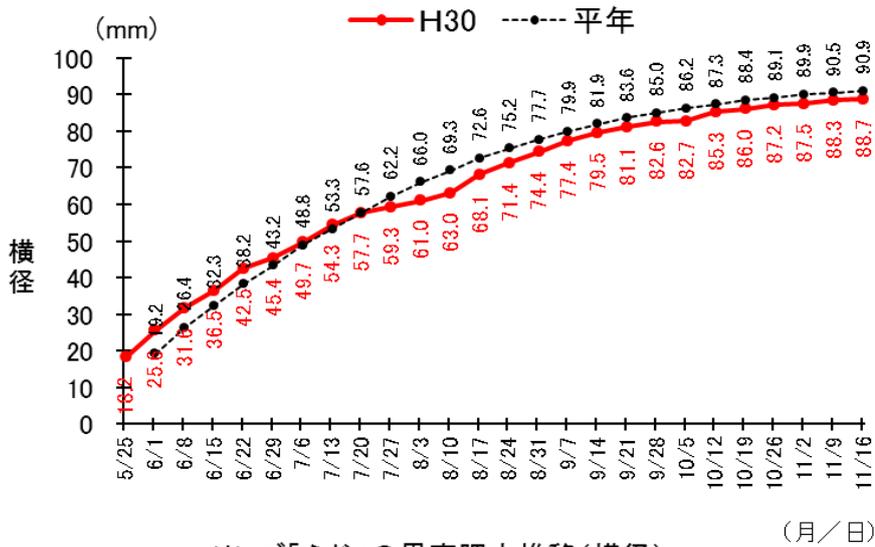
- ・発芽は、平年に比べて6日、前年に比べて8～9日早くなりました。
- ・展葉期は、平年比べて12日、前年に比べて15日早くなりました。
- ・満開期は、平年に比べて11日、前年に比べて15日早くなりました。
- ・「つがる」の収穫期は、平年に比べて5～10日早くなりました。8月後半以降、曇天が続き、着色が進まず収穫が遅れ、酸度、硬度、でんぷん指数が低くなり、やや小玉でした。
- ・「ふじ」はやや小玉傾向で、着色が遅れたため収穫期が7日遅れ、糖度、酸度、でんぷん指数は平年並みであったが、硬度が低く果肉先行でした。またやや小玉でした。

注) 調査基準

- 発芽期 : 頂部が破れ、青みのあらわれたものを3個以上認めた日
- 展葉期 : 頂芽の第1葉が展葉したものを3個以上認めた日
- 開花始期: 連続して1~2花開花した日
- 満開期 : 頂芽の70~80%が開花した時
- 開花終期: 全体の70~80%の花弁が散った時
- 収穫始期: 適熟果を初めて収穫した日
- 収穫終期: 収穫を終了した日
- 満開後日数: 満開期から収穫始期までの日数
- 平均果重: 収穫果実の平均値
- 糖度 : 収穫盛期に収穫した10果の陽光面の測定値
- 酸度 : 収穫盛期に収穫した10果の陽光面の測定値
- 硬度 : 収穫盛期に収穫した10果の陽光面と非陽光面の測定値の平均値
- 着色程度: 無着色(0)~良好(5)
- デンプン指数: 無(0)~ほとんど全面(5)
- 蜜入り: 無(0)~極多(5)



リンゴ「ふじ」の果実肥大推移(縦径)



リンゴ「ふじ」の果実肥大推移(横径)